

金属第 61 回・鉄鋼第 64 回中国四国支部講演大会 講演・参加募集

【主催】 日本金属学会・日本鉄鋼協会中国四国支部

【日時】 2021 年 8 月 24 日（火）9:00～17:00（開始 8:50～，講演大会，本多光太郎記念講演

「時効硬化型アルミニウム合金の時効析出研究～さらなる高強度化を目指して～」

講師：富山大学 教授 松田 健二，オンライン会議，Zoom 使用予定）

※予備日 8 月 25 日（水）

※オンライン講演会予行練習日：8 月 23 日（月）10:00～15:00

【発信拠点】 山陽小野田市立山口東京理科大学 工学部 5 号館

【講演方法】 講演 10 分，質疑 5 分。

講演者は開始 5 分前にネットワーク接続（ホスト認証）を完了して下さい。

また，ネット環境（Upload 速度が 5Mbps 以上推奨）の確認をお願い致します。

【講演内容】 材料の製造，応用，材質，物性等に関する研究

【講演資格】 特になし。

【学協会の選択】本講演大会は，日本金属学会及び日本鉄鋼協会の共同開催ですので，講演申し込みの際は，

「金属学会」あるいは「鉄鋼協会」のいずれかで講演希望かを選択してください。

【その他】 優秀な講演を行った学生には優秀賞を授与する予定です。

【重要な日程】

6 月 29 日（火） 講演申込〆切

必要事項（金属・鉄鋼の区分，講演題目，講演者，共同研究者，所属，メールアドレス）を記入の上，下記申込先へ E-mail で送付してください。ただし，E-mail の件名を「支部大会講演申込・所属（略称）・氏名」としてください。できるだけ，ご所属または研究室単位で取りまとめの上，ご提出ください。

7 月 9 日（金） 一般参加申込〆切

必要事項（所属，氏名，メールアドレス）を記入の上，下記申込先へ E-mail で送付してください。ただし，E-mail の件名を「支部大会一般参加申込・所属（略称）・氏名」としてください。できるだけ，ご所属または研究室単位で取りまとめの上，ご提出ください。

8 月 6 日（金） 概要提出〆切

A4 用紙 1 枚以内とする。添付のフォーマットを利用してください。また，フォーマット中の「3. 提出方法」に従って E-mail で送付ください。

【参加費】 無料

【問い合わせ及び書類提出先】

〒756-0884 山口県山陽小野田市大学通 1-1-1 山陽小野田市立山口東京理科大学 工学部機械工学科
教授 吉村 敏彦 Tel: 0836-88-4562 E-mail: yoshimura-t@rs.socu.ac.jp

(XX) **講演題目 (MS-P ゴシック: 14 ポイント, ボールド) 日本語と英語の併記**
Title in English (Times New Roman: 14 points and bold face)

——(8ポイント 1行改行)——

金属 太郎¹, [○]鉄鋼 太郎², 中国 花子¹, 四国 花子³, 岡山 県太郎¹ (12 ポイント)
Taro Kinzoku¹, [○]Taro Tekko², Hanako Chugoku¹, Hanako Shikoku³, Kentaro Okayama² (11 points)
¹岡山理大・院工, ²岡山大・院生, ³広島大・工, ⁴山口大・工 (MS 明朝 11 ポイント)

————(11ポイント 1行改行)————

1. 用紙・余白など

ここでは、概要の作成方法について説明します。

用紙のサイズは A4 としてください。左上の(XX)には、プログラム決定後の講演番号を(A01)のように入れて下さい。余白として、左右上に 20 mm, 下に 25 mm を設定してください。また、ヘッダーとフッターの領域には、何も書き込まないでください。

2. フォントなど

講演題目は、日本語と英語で併記してください。講演者は、日本字表記 (MS-明朝 12 ポイント) と英字表記 (Times New Roman 11 ポイント) の両方を示し、登壇者の前に上付きの白丸を付けてください。所属は、講演者と上付き番号で対応付け、フォントには MS-明朝の 11 ポイントを使用し、略式表示で書いて下さい。学生は「・学生」、大学院生は「・院生」と付記して下さい。

本文は、日本字に明朝体 (MS 明朝) の 10.5 ポイントから 12 ポイントの範囲のフォントを使い、英数字には Times New Roman の 10.5 ポイントから 12 ポイントの範囲のフォントを使ってください。また見出しは太字としてください。目的、実験方法、結果と考察、結果、考察、結論、まとめ等の項目の分け方は、執筆者の判断に任せます。また、英語で本文を書かれても結構ですが、題目など日本語との併記が求められている箇所は、それに従ってください。その場合、申込の講演題目等が英語ならば、英語表記を先に書いて下さい。

図の説明は英語で、フォントは Times New Roman の 10 ポイントとしてください。表自体の形式は自由ですが、キャプションは Fig. と同様 Table 1 などとし、書式も同じにして下さい。

参考文献がある場合は、本文中で [1], [1,2], [1-4] のように示し、文末の例に従って書いて下さい。

3. 提出方法

Word 及び PDF 形式の両方の原稿を提出してください。カラー印刷は致しません。ファイル名は「支部大会概要_所属 (略式で)_登壇者氏名.pdf」としてください。送信の際、Subject (件名) は「支部大会概要・所属 (略式で)・送信者氏名」を必ず記してください。

4. 締切など

概要は **8月6日(金) 必着**です。

送付先は yoshimura-t@rs.socu.ac.jp です。

資料準備の都合上、締切厳守のほど宜しくお願いいたします。

参考文献

- [1] T. Okayama and H. Yamaguchi: J. App. Mechanics, 54 (2011) 1041.
[2] W. W. World et al: 'World Science' ed. by J. Smith, HU Academic Press, Okayama (2011) p.503.

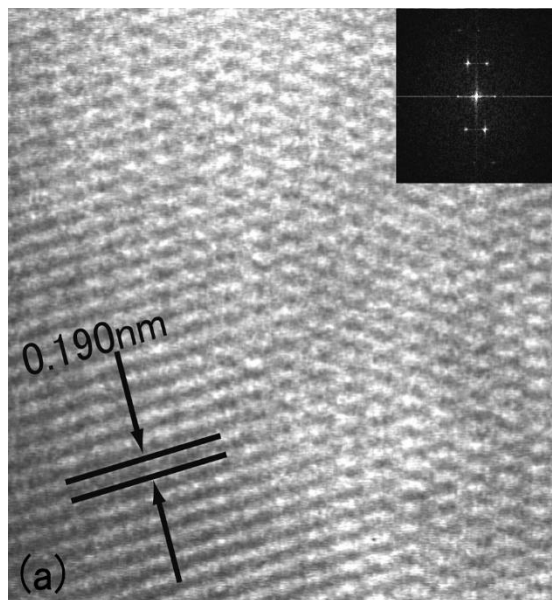


Fig. 1. Use Times New Roman 10 points font. This text box must make a group with the above figure. Letters in the figure should be large enough to be easily understood by the readers. Please use SI units for the data.